

授業科目名	基礎ゼミA	開講科目名	日本語の資格を増やし各専門分野への対応力強化	ふりがな 担当者	かんに しょうぶ 神谷 尚武
学年	2	単位数	2	(ローマ字表記)	Kantani Shobu
授業の概要 現在、日本では、留学生の日本語能力を測る資格試験は、4つあり①日本語能力試験(JLPT) ②実用日本語検定(J.TEST) ③ビジネス日本語能力テスト(BJT) ④日本漢字能力検定(漢検)、それぞれ大学院進学時、就職時、学生の強力な訴求ポイントとなる。当ゼミでは、資格獲得に重点を置き、毎回、授業の前半は、各資格試験の為の対策に取組み、後半は応用編として、新聞、経済専門誌の輪読を通じて、活きた経済の実践を学び、経済部門における日本語専門能力の向上を図る。					
授業の到達目標 ① 日本語能力試験(N1級合格) ② 実用日本語検定(B,C級取得) ③ ビジネス日本語能力テスト(J1,J2級取得) ④ 日本漢字能力検定(3級取得) を目標として、毎回授業の前半は、各資格試験の為の対策<過去問、対策試験問題等>に取組み日本語能力レベルの涵養を図る。 授業の後半は、応用編として、「日本経済新聞」、経済専門誌等の輪読を通じて、活きた経済の実践を学び、経済部門における日本語専門能力の向上を図る。 又、通常授業の番外として、日本の誇る文化:落語鑑賞等を企画し、日本語の深い味わいを学ぶ。					
授 業 計 画(学習内容・キーワード)					
第1週	授業ガイダンス				
第2週	上記①、④中心にプリントによる授業 経済トピック専門誌等輪読				
第3週	"				
第4週	"				
第5週	"				
第6週	★5/28(土) 落語鑑賞会				
第7週	★6/19(日) 日本漢字能力検定 受験日				
第8週	★7/3(日) 日本語能力試験 受験日				
第9週	"				
第10週	"				
第11週	"				
第12週	②③④中心にプリントによる授業 経済トピック専門誌等輪読				
第13週	"				
第14週	"				
第15週	個人別テーマ発表				
第16週	"				
評価方法	・出席率 30% ・ゼミへの研究姿勢 30% ・テーマ発表 40%				
授業方法	・授業前半 プリントにより、各日本語資格試験対策 ・授業後半 新聞/経済専門誌により、トピックスを取上げ輪読				
学習資源 (テキスト)	プリント<各資格試験、新聞/経済専門誌>				
備 考					